

2024年4月5日 第3464回例会

於： 横須賀商工会議所



- <点鐘・開会> 12:30 藤村 会長
<斉唱> 「君が代」「奉仕の理想」
<唱和> 「四つのテスト」
<ゲスト紹介> *野村証券(株)横須賀支店 支店長 梶木 洋平 様
*次年度米山奨学生 キム・ハンギョン 様
<ビジター紹介> *出雲南ロータリークラブ 柳 楽 小百合 様
*大和ロータリークラブ 幹事 細 川 康 治 様
<誕生月祝> *若麻績 泰 道 (S. 21. 4. 9) *新 倉 定 治 (S. 16. 4. 14)
*藤 村 昌 一 (S. 34. 4. 14) *西 村 安 彦 (S. 32. 4. 25)
*三 堀 孝 夫 (S. 25. 4. 30) 各会員
<入会月祝> ・萩生田 徹 ・若麻績 泰 道 ・関 口 太 郎 ・植 田 威
・小 平 一 穂 ・岩 崎 次 郎 ・小 山 美 智 恵 ・笠 木 英 文
・椿 和 香 各会員
<退会挨拶> *田 村 会 員
<会長報告> *第1グループ三役会 報告
*ガバナー事務所より

- ・ロータリーレートのお知らせ 4月1日から 1ドル151円
- ・次年度クラブ幹事研修のご案内について
5月19日(日) 10:00~12:00 場所: 第一相澤ビル8F「会議室」
- ・3月30日開催IMについて

- <委員長報告> *雑誌委員会 杉浦副委員長からロータリーの友4月号
*ローターアクト委員会 臼井委員長からRYLA報告
*ピンクリボン運動特別委員会 椿委員長からピンクリボン講演会について
*出席委員会 曾我委員長から3月分出席率報告 3月分平均出席率 83.15%

	会員数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠席数	メイクアップ数	出席率
3月 1日	119名	111名	78名(1名)	33名	11名	80.18%
15日	119名	106名	74名(3名)	32名	19名	86.11%

- <幹事報告> *横須賀西RCチャリティーコンサートについて
4月29日(祝) 場所: 大明寺 13:00~
*職場見学会参加依頼について
*例会終了後地区研修・協議会実行委員会開催(例会場)

- <出席報告> *出席委員会 曾我委員長から4月5日の出席報告

会員数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠席数	メイクアップ数	出席率
116名	116名	72名(1名)	29名	16名	83.81%

メイクアップ: 岩崎、植田、小沢、齋藤(隆)、土田、中村(清)、
波島、平松、三堀、森、吉田、鷺尾 各会員 第1グループIM出席
加賀本、越川、松本(明) 各会員 クリーン作戦出席
新倉(定)会員 葉山RC出席

<ニコニコ報告>

- ・柳楽小百合様 (出雲南RC) 出雲南ロータリークラブから来ました柳楽小百合です。今日は横須賀ロータリークラブ例会に参加させていただきありがとうございます。2度目の訪問です。どうぞよろしくお願いたします。

- ・細川康治様（大和RC幹事）初めてお伺いしました。小山陽生さんにはいつも大変お世話になっていま
す。岡田さん、八木さん、梁井さん、バンドよろしくお願ひします。角井さん地区の
委員会よろしくお願ひします。
- ・三 役 2024学年度米山奨学生 金 翰旻さんようこそお越し下さいました。例会をお楽し
みください。
- ・齋藤眞 会員 金 翰旻様ようこそいらっしゃいました。例会をお楽しみください。
- ・八 木、八 卷、梁 井、小林 隼、澤 田、齋藤眞、高 橋、前 川、岡田 眞、濱 田、角井 各会員
出雲南ロータリークラブ 柳楽小百合様、大和ロータリークラブ幹事 細川康治様、横
須賀ロータリークラブへようこそいらっしゃいました。例会をお楽しみください。
- ・藤 村 会員 誕生月祝いとして
- ・小 平、小山 眞、笠 木、椿 各会員 入会月祝いとして
- ・第1グループ岡田 眞ガバナー補佐、鈴木 隼補佐付幹事 3月30日に開催されましたIMには多くの皆
様にご参加頂き大変ありがとうございました。150名を超える参加者で盛り上がりま
した。今月21日に開催される地区研修・協議会もよろしくお願ひ申し上げます。
- ・三 役 過日のIMへの大勢の会員の方々のご出席ありがとうございました。
- ・三 役 苺山会員、本日の卓話楽しみにしておりました。よろしくお願ひいたします。
- ・兼 城、比 護、椿、児 玉、萩 原、大 石、田 中、長 島、永 井、
北 村、福 西、南、小山 眞、鈴木 隼、権 田、勝 見、鈴木 豊、山 下、
野 坂、八 木、小林 (-)、江 口、上 林、杉 浦、瀬 戸、濱 田、澤 田、
谷、田 邊、前 田、齋藤眞、松 岡、齋藤眞、小山 眞、飯 塚、臼 井、角 井 各会員
苺山寛樹会員、本日の新会員卓話は久しぶりの一人枠ですね。どんな面白い話を聞ける
のか楽しみです。よろしくお願ひいたします。
- ・苺 山 会員 本日卓話をさせていただきます苺山です。よろしくお願ひします。
- ・田 村 元会員 4年半大変お世話になりました。有難うございました。 LOVE横須賀、FOREVER！！
- ・鈴木 隼 会員 石田裕樹会員へ 2日の読売を新聞拝見しました。中央の再開発頑張ってください。
- ・木 村、加藤眞、鈴木 隼、竹 株、北 村、福 西、八 卷、江 口、笠 木、濱 田、
澤 田、田 邊、長 尾、齋藤眞、柴 田、高 橋、前 川、小保内、松本 眞 各会員
4月3日に台湾で発生した大地震では多くの被害が出ています。台湾のみなさんからは、
東日本大震災や先日の能登半島地震でも多くの支援をいただきました。いまこそ「恩返
し」をするときですね！

<新会員卓話>

苺 山 寛 樹 会 員

皆さん、こんにちは。昨年6月の最終例会で入会させていただきました荊山です。本日は新会員卓話としてお時間をいただき、ありがとうございます。非常に緊張しながら来たのですが、たくさんのニコニコを入れていただき（卓話の）ハードルが上がり、頭が真っ白になっています。今回は私のことについてお話させていただきます。

改めまして荊山寛樹（かりやま・ひろき）と申します。1986（昭和61）年生まれで、現在37歳寅年のAB型です。気の強い2歳上の姉と3歳下の奔放な弟に挟まれた3人兄弟の真面目な真ん中として育ちました。20歳で同い年の妻と結婚し、その後すぐにかわいい長女が生まれ、続いて次女が誕生したのですが、男の子もかわいいなと思っていた頃に双子を授かることができました。双子ということで、いよいよ男の子の父親になれるのだと期待に胸を弾ませ、ついに待望の元気な双子の女の子が誕生しました。

4姉妹の父となった現在は、妻が5人いるような毎日に、この上ない幸せを感じています。余談ですが、高校2年生になる長女は、現在、鈴木幹事の調理学校でお世話になっています。学校に通うようになり、手料理を作ってくれることが増え、家族にも喜びが増えました。

そのようなかわいい女の子4人に囲まれるようになった私の学生時代といえば、小学校の頃は地元のクラブチームに所属し、6年生の時には横須賀選抜に選んでもらいました。中学では部長としてサッカーに明け暮れる毎日でした。選抜メンバーと聞くとサッカーがうまい、センスがあるから選ばれたと思われる方もいらっしゃると思います。現に私もそうだと思っていたのですが、私の場合は少し違って、うまい、センスがあるではなく、誰よりもよく声を出し、チームを盛り上げていたのが良かったからという何とも言えない理由で選抜メンバー入りを果たしました。

そうなのです。決してサッカーがうまかったわけではなかったのですが、コーチや監督が私の良さを見つけ、引き出してくれたおかげで選抜チームの一員として充実した1年を送ることができました。

この1年があったことで、自分の得意なことが分かり、中学でもサッカー部の一員として、自分の得意な声出しでチームを盛り上げ続け、最終的には部長という貴重な経験をさせていただくことができました。

そのようなサッカー一筋の私でしたが、三浦高校（現・三浦学苑高等学校）卒業後は、横須賀市内にある建設会社に就職をし、2年後の結婚を機に父の会社である（株）荊山設備に入社し、35歳の時に社長に就任しました。

当社は主に横須賀市内で公共発注の水道施設工事を請負っていて、道路に埋設されている配水管の更新工事や漏水修理工事を行っている会社です。

最近では、横須賀市上下水道局からの要請を受け、横須賀水道工事組合から能登半島地震災害支援の受入会社として、現地で水道管の漏水修理や復旧作業に尽力しました。

現地へ入った従業員からは、「改めて水の大切さを感じた」「自分たちの仕事の重要性を感じた」と災害現場を目の当たりにし、復旧作業に協力させていただけたことで、災害時に自分達ができることや社会へ貢献させていただけることを会社全体で考えるきっかけにもつながりました。

当社の会長は父ですが、私とは真逆の性格で「現場を知らない社長は社長ではない」という考えであったことから、入社後は職人として、その後は現場監督として15年間現場で経験を積みました。覚えることも多く大変な15年でしたが、気づけばサッカー一筋から仕事一筋の人生に変わっていたほどこの仕事にのめり込んでいました。





この仕事はチームワークが非常に大切なので、サッカーというチームワークの必要なスポーツに夢中になった時のようにチームであるこの仕事に没頭しました。

職人には職人のプライドがあり、現場監督には現場監督の責任感や思いがあります。現場には立場の違う人達が集まるので、それぞれの意見や思いがぶつかり合い上手くいかないこともあります。正直、頭を抱えることもたくさんありますが、決められた予算と期間の中で、一つの現場を皆で完成させたときは、言葉では表現できない程の達成感で満ち溢れます。

そして、その達成感を現場にいる全員で共有できる時間が私にとって最高に楽しい時間であり、頑張ったご褒美でもあります。

この仕事を通して、私はチームで一つの目標に向かって動くことが好きなのだと感じさせられました。チームで

動く私たちの仕事は肉体労働であり、大変な仕事と一般的には認識されていますし、肉体労働に加え危険が伴う仕事ですが、私を含め従業員は皆、生活に必要な「水」を自分達の技術をもって届け、安心して使ってもらえることに誇りを持って働いてくれています。

今回の災害支援の経験で、蛇口をひねれば水が出てくることは当たり前ではないこと、自分たちの仕事は生活するうえで欠かせないモノを届ける仕事だということをも身をもって感じた従業員も多く、私自身も横須賀、日本はもちろんのこと、世界に目を向け、水で奉仕ができるように、会社という一つのチームのリーダーとして、この先も皆が誇りを持ち続けられる仕事、環境を用意していきたいと考えています。

もう少しこの仕事の魅力や、水の大切さなどを語らせていただきたいところですが、従業員や家族から話が長いと言われているので、このままですと皆さんに永遠と水の話聞かせてしまいそうなので、別の機会をいただけることがありましたら、水の重要性について改めてお話しさせていただけたら嬉しいです。

お気づきの方も多いと思いますが、サッカー一筋、水道屋一筋と、一つのことに没頭しやすい性格のため、趣味という趣味を持ったことがありません。ロータリークラブに入らせていただいたからは、皆さんから普段体験できないような刺激をいただき、仕事だけではないことをもっと経験したい、見たことのない世界を見てみたいと思うようになりました。

今までの楽しみは、娘と愛車のハーレーでツーリングに行くことだけでしたが、最近は皆さんの影響を受け、ゴルフを始めてみました。コースの経験がまだ少ないので、腕を磨いて、皆さんと一緒にゴルフを楽しめるようになりたいと思います。

まだまだ不慣れなことも多いですが、今後ともご指導のほどよろしくお願ひいたします。

ご清聴ありがとうございました。

<閉会・点鐘> 13:30 藤村 会長

週報担当 渡辺 努